

## 戦争マラリアについて

「沖縄県は、去る大戦において一般県民を総動員した地上戦の場となり、20万人余の尊い命やかけがえのない文化遺産を失いました。八重山諸島における沖縄戦では、沖縄本島のような地上戦はなかったものの、激しい空襲や艦砲射撃、そして「戦争マラリア」によって尊い命が犠牲となりました。

「戦争マラリア」とは、軍命によりマラリアの有病地帯へ避難を強いられたことにより、3千名余もの尊い命が失われた出来事をいいます。

### 戦争中の八重山地域のマラリア発生と死亡者状況

町村名(当時)	島名	指定避難地	人口(A)	罹患者(B)	死亡者(C)	死亡率(C/B)
石垣町	石垣島	(石垣島) 白水、川良山、外山田、ウガドー	13,531	5,130	1,388	27.06%
大浜村		(石垣島) 武名田原、仲水、桴海	5,519	4,930	1,108	22.47%
小計			19,050	10,060	2,496	24.81%
竹富村	竹富島、小浜島、黒島、新城島、波照間島、鳩間島	(西表島) 大原、南風見、古見、カサ崎、上原、船浦、由布島	7,906	3,653	785	21.49%
与那国村	与那国島	-	4,745	3,171	366	11.54%
合計			31,701	16,884	3,647	21.60%

「1945年戦争に於ける八重山群島のマラリアに就いて」(1947年 八重山民政府刊)より作成

### 戦時中の軍命によるマラリア有病地帯への退去(強制避難)

沖縄戦当時米軍上陸がなかった八重山の島々において、なぜ多くの住民が犠牲となったのか



## 八重山平和祈念館の基本理念

「戦争マラリア」の実相を後世に正しく伝えるとともに、人間の尊厳が保障される社会の構築と、八重山地域から世界に向けて恒久平和の実現を訴える「平和の発信拠点」の形成を目指す。

## 見学案内

【所在地】〒907-0014 沖縄県石垣市新栄町 79-3

【TEL/FAX】0980-88-6161

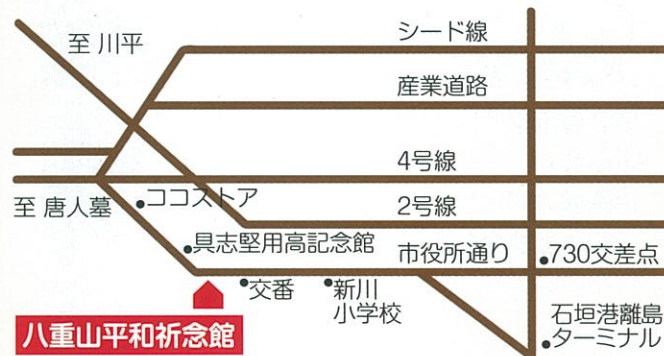
【開館時間】午前9時～午後5時

【休館日】毎週月曜日(月曜が祝祭日の場合は開館)

12月29日～1月3日

区分	【入館料】	
	個人	団体(20名以上)
大人	100円	70円
小人	50円	35円

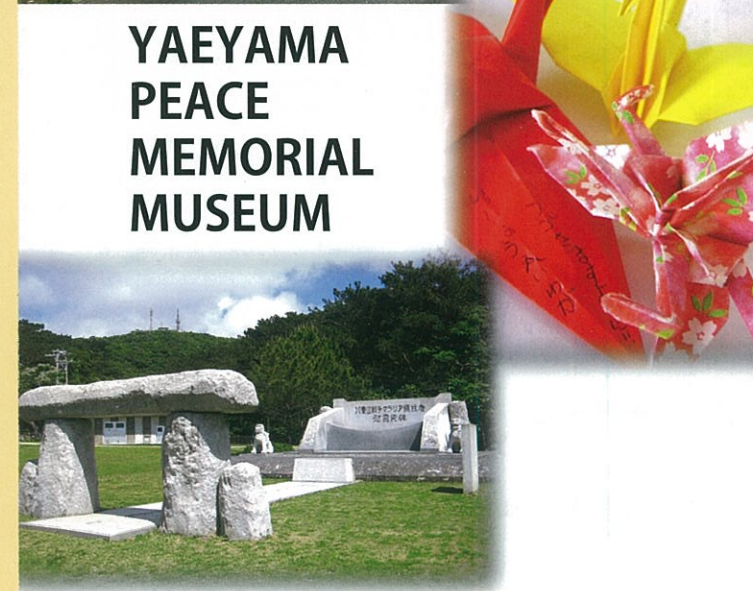
### 八重山平和祈念館の案内図



# 八重山平和祈念館 ご案内



YAEYAMA  
PEACE  
MEMORIAL  
MUSEUM







## 常設展示室



「沖縄戦と八重山」



「戦争マラリアの悲劇」



「マラリア根絶に  
向かって」



## ～戦争マラリア関係資料～



マラリアの特効薬である「アテプリン」

### <常設展示物>

- ① 高熱に苦しむ母子像
- ② マラリア薬アテプリン
- ③ お守り「サン」



## 資料閲覧／ビデオ視聴コーナー



マラリア戦没者の  
人名検索ができます。

マラリア体験証言集  
「悲しみを乗り越えて」  
等を読むことが  
できます。



## 第2展示室／ロビー



第2展示室では  
年に数回  
企画展の開催や  
ビデオ上映会などを  
行っています。



## 平和学習利用

八重山平和祈念館は、沖縄県内外の学  
校や各種団体等が実施する平和学習の場  
としてご利用いただけます。

### 館の利用例

常設展示の見学(解説：30分程度)、平和  
や人権に関するビデオ鑑賞、企画展示の  
見学、平和集会の開催等



## 平和のメッセージ

館内には  
来館者からいただいた  
千羽鶴を  
展示しています。

